

# 會報

ALUMNI BULLETIN OF AZABU UNIVERSITY

発行日:2026年 3月1日  
発行者:一般社団法人麻布大学同窓会  
〒252-5201  
神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71  
TEL:042-769-2183  
FAX:042-759-0337  
Email:doso@azabu-u.ac.jp  
HP:https://azabu-doso.com



## CONTENTS

麻布大学祭 同窓会活動報告	2-3
部会活動報告 動物応用部会・生命・環境科学部会	3
Topic 卒業生の栄誉「和賀正洋氏、学会優秀発表賞の受賞」	3
支部総会開催報告	4-5
第8回麻布獣医科大学47-51同期会・動物応用科学科2年次 クラス会	6
From Campus 今年度退職される教職員の方々・叙勲	7
訃報	7
感謝状・同窓会Information	8
卒業生後継者・子女等特別入学試験説明会について・令和7~8年度 麻布大学行事予定	8



令和7年度 大学祭へ参加 10月25日(土)・26日(日)

## 同窓会コーナー出店「支部からの名産品」雨ニモマケズ

- ・支部からの名産品  
 栃木県支部「宇都宮餃子」  
 兵庫県支部「丹波黒豆の枝豆・黒ニンニク」  
 千葉県支部「らっかせい」
- ・動物相談コーナー
- ・麻布大学アカデミー「卒業生による講演会」
- ・プレ卒業生と在学生の集う会

### 行列のできた「宇都宮餃子」 栃木県支部

栃木県支部からは、13年ぶりの参加となりましたが、前回同様、宇都宮餃子の実演販売を行いました。宇都宮餃子会（飯城園さん）の御協力を得て、焼き方を伝授いただくとともに、専用の焼き器を持ち込みましたので、御来場いただいた皆様には、本場の宇都宮の味をお届けすることができたと思います。当日はあいにくの天気ではありましたが、栃木県人会の学生さんにお手伝いいただいたこともあり、約9,000個の宇都宮餃子を完売することができました。

是非、また参加させていただきたいと思います。

事務局長  
市川 優



### 「らっかせい」雨でも完売！ 千葉県支部

大学祭初日に恒例となった「千葉県産落花生の販売」を実施しました。降ったりやんだりのあいにくの天候でしたが、千葉県産の新豆は煎りたてで味も良く、毎年楽しみにされているお客様もいっしょに、用意した240kgの落花生も15時前には完売となりました。販売終了後は、各々大学祭を見学し、夕方からは、先生、学生さんをお迎え、懇親会で、楽しい時間を過ごすことができました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

千葉県支部では、学部や所属部会の枠を超えて活動を続けています。多くの皆様に同窓会に参加いただけることを願っております。次回もおいしい落花生をお届けできるよう頑張ります！

事務局長  
武井 洋一郎



### 「丹波黒豆の枝豆」リピーターが来店！ 兵庫県支部

兵庫県支部は、OBの七代目藤岡農場が丹精込めて育てた「丹波黒枝豆」を販売しました。関西では秋の定番ですが、関東ではまだ珍しい逸品。大粒で濃厚な甘みを伝えるべく試食販売を行うと、「おいしい！」と驚く方やリピーターの方々が賑わいました。当日はあいにくの寒空で、ベテランメンバーには少々こたえる冷え込みでしたが、その後の「ご苦労さん会」の楽しさに疲れも吹き飛びました。一方で、現役学生さんとの交流や兵庫県若手OBの参加が少なかった点は今後の課題です。世代を超えた卒業生・現役生の「絆」がさらに広がるよう、これからの活動をより一層盛り上げていきたいです。

事務局長  
島中 みどり



### 動物相談コーナー 横浜市支部、千葉県支部、神奈川県支部

現役臨床獣医師の会員が窓口となり、ペット相談に応じました。雨の中、レインコートで身を包み、寒空の中相談者を待つ…あまりの寒さに、模擬店の出張コーヒを支援にして、乗り切りました。それでも、30組を超える相談者の方が来てくれました。

今年も、共立製薬株式会社様より、フード試供品のご提供をいただきました。ありがとうございました。



## 麻布大学アカデミー

麻布大学(教務部入試広報・渉外課)との共催で、卒業生2人による講演会を行いました。麻布大学を選択するに至った経緯、大学で学んだことを活かした仕事につき活躍されている今をわかりやすく話してくださいました。

アンケートでも、大学の楽しさがわかりとてもよかった、仕事のイメージがわいたとの意見がありました。



## プレ卒業生と在学生の集う会

今年は新しい試みとして、大学祭1日目に質問受付のブースを設置、2日目に卒業生による講演と対面面談を行いました。



## 部会活動報告

卒業した学部・学科により、「獣医部会」「動物応用部会」「生命・環境科学部会」の3部会があり、それぞれ卒業生や在在学生に向けて活動を行っています。

動物応用部会

### 「卒業生と在学生の集う会」開催報告 11月15日(土)

「卒業生と在学生の集う会」は今年で10回目を迎えました。

動物応用科学科2年生を対象として各業界16ブース、学生130名(推定)と卒業生28名の参加で開催しました。卒業生による2題の講演と各業界ブースに学生は積極的に参加しました。開催後の学生に対するアンケートでは前向きな学生の声が聞かれました。



「様々な業種を知ることができてよかった。自分の進路について道標が見えた気がする」

「死ぬこと以外はかすり傷の言葉が心に染みた」

「将来について悩んでいたが、道は一つではない事に気付かされた」

「過去にやってきた事はなんでも未来に繋がる事を実体験を含めて教えてもらった」

開催後に学生の気持ちに変化が表れていることに「集う会」開催の意義を感じます。麻布大学の卒業生は世界の幅広い業界、分野で活躍しています。学生に自分の将来の夢や希望を大いに描いてもらえることが我々卒業生の願いです。

今後も「卒業生と在学生の集う会」は続けていきます。

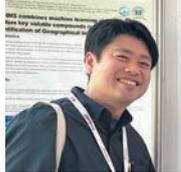
動物応用部会 代表 笠原 年春



### Topic 卒業生の栄誉

## 和賀正洋氏、学会優秀発表賞を受賞

食肉分野の研究に従事する和賀卒業生が、2025年6月に本学で開催された日本食肉科学会において、優秀発表賞(企業部門)を受賞しました。本賞は今回大会から新設され、その初代受賞者が本学卒業生となったことは誠に嬉しいことです。



和賀 正洋氏  
(動物応用科学科 2009年卒)

受賞研究「ミオグロビンの酸素親和性が食肉の色調安定性に及ぼす影響」では、ミトコンドリアによる酸素親和性調節作用の制御方法の発見と、産業利用の可能性を示唆しました。さらに同年10月に開催された肉用牛研究会で「安全性に配慮した食肉中の残留血液の定量法」で奨励賞を受賞しました。本技術は特許を取得しています。

詳しくはHP へ→ 

坂田 亮一  
(麻布大学名誉教授)

生命・環境科学部会

### 「就職業界研究会」開催報告 11月7日(金)

生命・環境科学部は、昭和40年に「麻布公衆衛生短期大学」として開学し、昭和53年に環境保健学部に移行し、現在にいたっています。



今回の研究会は学生が少しでも早く授業に関連した業界や企業の実態を知り、情報を収集・分析する事で、自分に合った業種や企業とのマッチングを目指すとともに、ライフワークを見つける機会になればと企画しました。

学生アンケートを参考に、先生方とともに卒業生などに声を掛け、延べ31団体・企業、39名の卒業生からご協力いただきました。生命・環境科学部の2・3年生を中心に過去最高の160名を超える参加となりました。学生には事前に各団体・企業からの資料を提供し、当日に備えてもらいました。卒業生の参加は学生との良好なコミュニケーションのきっかけにもなり、リラックスした雰囲気の中、業界や就業実態に踏み込んだ質問にもおよんだとの話も聞かれました。

就職への意欲が増し、より自分が希望する人生設計に結びつけば幸いと思います。同窓会として今後も、学生が社会で活躍するお手伝いのできればと考えています。

生命・環境科学部会 奥田 雄二



詳細については、同窓会ホームページにて掲載しております。ぜひご覧ください。



## 支部総会開催報告

麻布大学同窓会は、都道府県及び横浜市内で支部として、同窓会活動・在学生の支援活動を行っています。支部総会は、活動報告のほか、同郷の同窓生が集い、大学の近況などを共有する貴重な機会です。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

今年度は37支部で、支部総会が開催されました(2025年2月まで)。

今年度より学長に就任されました村上学長には地区ブロック会議を含め9か所へご出席いただき、大学の近況

(最近の大学構内の映像、全国大学が抱える18歳人口減少への課題、大学経営に関してなど)について、詳細にご講演いただきました。

総勢17名の先生方には、大学の近況に加えて、ご自身の最新のご研究について惜しみなくご講演いただき、新しい知見を得る、とても貴重な時間を過ごすことができました。

支部総会は同窓生だからこそ、大先輩とも思い出話で盛り上がる、相談ができる、情報交換ができる、そんな貴重な時間を過ごすことができます。

各支部では、総会の開催を卒業生へご案内しておりますが、お手元に届かない場合もございます。

ぜひ、支部または同窓会事務局へお問い合わせください。

各支部の開催報告については、ホームページからご覧になれます。総会の写真なども掲載していますので、是非ご覧ください！



石川県



鳥取県



新潟県



佐賀県



大阪府



福井県



熊本県



福岡県



岐阜県



鹿児島県



宮崎県



香川県





岩手県



秋田県



福島県



群馬県



茨城県



新潟県



埼玉県



富山県



神奈川県



長野県



横浜市



静岡県



千葉県

### 地区ブロック会議開催状況（開催日順）

開催日	ブロック	開催地	出席者
7月12日	九州	宮崎市	小倉 弘明理事長
9月 6日	四国	今治市	福山 守会長
10月12日	中国	岡山市	福山 守会長
10月18日	中部	熱海市	村上 賢学長 田原口 智士先生
11月30日	近畿	大阪市	出席なし
2月 8日	関東	宇都宮市	村上 賢学長

### 令和7年度 開催状況（開催日順）

開催日	支部名	来賓者
4月12日	福井県	来賓なし
4月27日	栃木県	青木 卓磨先生
6月15日	千葉県	村上 賢学長
6月20日	群馬県	村上 賢学長
7月 5日	茨城県	市原 伸恒先生
	鹿児島県	山下 匡先生
7月12日	山形県	三澤 宣雄先生
7月13日	静岡県	菊水 健史副学長
7月24日	神奈川県	村上 賢学長
7月26日	新潟県	村上 賢学長
	福岡県	平 健介先生
7月27日	長野県	福山 守会長
	岐阜県	小倉 弘明理事長
	富山県	川上 泰副学長
8月 2日	佐賀県	小倉 弘明理事長
8月24日	徳島県	風間 啓先生
8月25日	横浜市	村上 賢学長
8月30日	山口県	久末 正晴先生
9月 6日	秋田県	島津 徳人先生
	大分県	大仲 賢二先生
9月13日	北海道	栗林 尚志先生
9月20日	香川県	来賓なし
9月21日	岡山県	石崎 直人先生
9月27日	鳥取県	来賓なし
9月28日	埼玉県	村上 賢学長
10月19日	福島県	福山 朋季先生
11月 2日	熊本県	菊水 健史副学長
11月 8日	宮崎県	村上 賢学長
	長崎県	川上 泰副学長
11月15日	岩手県	青木 卓磨先生
11月16日	石川県	田原口 智士先生
	大阪府	来賓なし
1月10日	宮城県	宮手 浩事務局長
1月25日	愛知県	平 健介先生
2月 1日	和歌山県	来賓なし
2月 7日	高知県	来賓なし
2月15日	広島県	菊水 健史副学長



<https://azabu-doso.com/subcommittee/branch>



## 第8回麻布獣医科大学47-51同期会 開催報告 “集い会えることに感謝して”

令和7年11月25日第8回麻布獣医科大学47-51同期会が49人の参加で無事開催されました。

令和4年からは、何があっても不思議ではない年齢になったということで毎年開催地を変えながら実施しており、毎年参加できる健康体に感謝しております。

今年は、関東での開催ということで、第一部は麻布大学キャンパスツアーに28名が参加、記憶にある建物はすべてなくなっており、ここには何があった、いやあれだったと。

その後、町田に場所を移しての同期会でしたが、ここでも旧JR原町田(現町田駅)と小田急新原町田駅(現町田駅)

が近づいていることに戸惑うばかりです。宴会での自己紹介では、久しぶりの者はなかなか思い出せず卒業アルバムと見比べながらやっと気付く状態でした。

今回も、北は岩手県、秋田県から南は鹿児島県、香川県から集合し、さすが麻布の絆の強さを感じました。

最後は、お決まりの應援團の副團長が「寮歌」、團長が「麻布獣医科大学校歌」で締めました。

来年は、私の大好きな山形県に決まり、温泉地でもあり、夫婦での参加が多くなりそうです。たくさんの同志の集合を！

麻布獣医科大学47-51同期会  
代表幹事 上田 毅



## クラス会開催 動物応用科学科2年次 研究室配属に関する交流会

令和7年12月3日と4日の二日間、動物応用科学科2年生を対象とした「研究室配属に関する交流会」を開催しました。

動物応用科学科では、毎年開催していますが、今年度も24研究室の先生方と室生の皆様が1会場に集まり、学生が研究内容や研究室の雰囲気について直接話を聞ける貴重な場となりました。

会場では、研究テーマの紹介だけでなく、卒業研究の進め方や研究室での

日常、先輩方の経験談など、短い時間の中でも多様な話題が行き交い、終始活気にあふれていました。学生からは「実際に話してみてイメージがわいた」「自分に合いそうな研究室が見えてきた」といった声が多く聞かれ、交流を通じて研究室選びへの理解が深まった様子が見えられました。

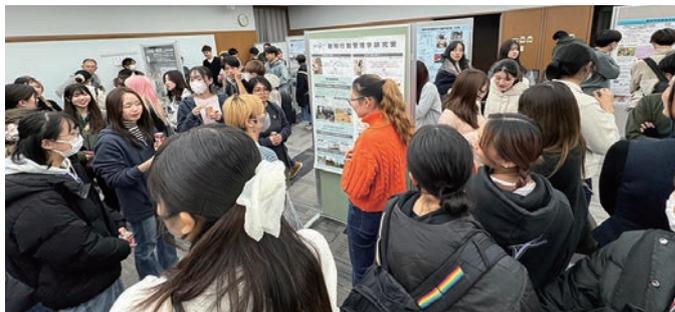
入室は2年の後期試験後からですが、入室希望は年明けの1月13日からになります。定員数が決まっているため、希望を



提出後、決定されます。

また、今年度も同窓会より飲み物とお茶菓子のご支援を賜り、学生が気軽に話しやすい雰囲気づくりに大きく寄与していただきました。イベントにご協力いただいた同窓会の皆様に心よりお礼申し上げます。

動物応用科学科2年次  
宮川 莉奈





今年度退職される教職員の方々  
 長年にわたり麻布大学を支えてくださり、ありがとうございました  
 本年度をもってご退職を迎えられた先生方からのメッセージをご紹介します。



獣医学部  
 獣医学科  
 公衆衛生学第二  
 研究室  
**森田 幸雄 教授**

在職期間 2020年4月～2026年3月

私が入職した2020年4月は、新型コロナウイルスの影響で神奈川県に最初の緊急事態宣言が出された時期でした。本学でも遠隔授業が始まり、実習は人数を絞った対面と遠隔を組み合わせて行うなど、手探りの日々が続きました。

コロナ禍で応援団も存続の危機を迎えましたが、三澤先生、平先生を中心に教員応援団を組織し、教員と学生応援団が力を合わせ、入学式や卒業式で校歌を大声で歌えたことは、心に残る思い出です。



獣医学部  
 総合科学部門  
 生物学研究室  
**佐原 弘益 教授**

在職期間 2008年4月～2026年3月

麻布大学獣医学部教授に就任から18年、本年3月末に定年退職いたします。

在任中は獣医学部1年生に生物学と生態学の講義を担当し、研究活動では新規抗がん剤の開発やがん転移に関わる遺伝子解析を行ってきました。

大学運営では生物科学研究所所長、大学院獣医学研究科科長など、法人運営では麻布獣医学園理事、同窓会では総務担当理事を努めました。皆様のおかげで、無事に仕事を終えることが出来ましたこと、深く感謝いたします。



生命・環境科学部  
 臨床検査技術学科  
 生理学研究室  
**岩橋 和彦 教授**

在職期間 1998年4月～2026年3月

28年間本当にお世話になりました。生理学研究室と健康管理センターの二刀流で過ごさせていただきました。

健康管理センターでは看護師の濱野さんをはじめスタッフの方々に助けていただき、生理学研究室では吉原先生や現在の小野澤先生のおかげでマイペースで勤められました。麻布大学に赴任した翌年から今年度まで大学院生が絶えることなく必ず一人以上いてくれて、楽しい教員生活を送らせていただきました。感謝しかありません。ありがとうございました。



生命・環境科学部  
 食品生命科学科  
 食品生理学研究室  
**武田 守 教授**

在職期間 2014年4月～2026年3月

卒業後28年の時を経て、母校である麻布大学に教員として着任し、瞬く間に12年の歳月が流れました。懐かしい淵野辺の地で新設の研究室で、多くの学生さんとともに楽しく研究できる時間を過ごすことができましたことに、卒業生や教職員の皆様に深く感謝しております。在職中、国際誌に約50編の研究論文を公表できたこと、また社会で活躍できる人材を数多く輩出できたことを誇りに思っております。

今後、同窓生の皆様と麻布獣医学園の更なる発展を心より祈念しております。



生命・環境科学部  
 教職課程  
**小玉 敏也 教授**

在職期間 2012年4月～2026年3月

私は、教職課程と学部、研究科の学生を担当する教員として、本学に14年間お世話になりました。どれだけ貢献できたかは自信がありませんが、たくさんの皆様のご支援で研究と教育活動を進められたことを心から感謝いたします。

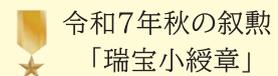
今後は、離れたところから、麻布大学様の更なる発展を祈念しております。

ご退職される職員の方

事務局 事務局次長  
**小田切 夕子 様**

監査室 室長  
**堀江 洋子 様**

おめでとうございます  
**松田 基夫 名誉教授**



令和7年秋の叙勲  
 「瑞宝小綬章」  
 松田名誉教授は、麻布大学環境保健学研究所長及び麻布大学附属学術情報センター長としてご尽力されました。

訃報 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。

死亡年	月	氏名	卒業年	居住地
令和6年	6月	藤原 充	P平成18年卒	神奈川県
令和7年	4月	田邊 高典	E昭和43年卒	静岡県
		鶴田 益清	V昭和41年卒	岐阜県
		八木原 哲朗	V昭和48年卒	青森県
	6月	劔崎 克己	V昭和47年卒	大阪府
	8月	中村 一朗	V昭和20年卒	長野県
		千葉 明	V昭和35年卒	山形県
	9月	鈴木 武夫	V昭和37年卒	千葉県
		関 與次	V昭和36年卒	岐阜県

死亡年	月	氏名	卒業年	居住地
	10月	佐野 正典	V昭和60年卒	新潟県
	11月	長岡 栄一	V昭和48年卒	山形県
		田口 庸蔵	V昭和47年卒	岩手県
	12月	伊藤 隆	V昭和51年卒	秋田県
		岡崎 光幸	V昭和41年卒	山形県
		末吉 昭治	V昭和40年卒	神奈川県
		末吉 明	V昭和44年卒	神奈川県
令和8年	1月	尾村 長憲	V昭和45年卒	島根県

(敬称略 V=獣医学科、E=環境衛生科 P=環境政策学科)

### 感謝状贈呈

同窓会役員として長年のご功勞に、  
心から感謝申し上げます。

**川向 和雄 様**

推薦者 宮城県支部長

### 【卒業生後継者・子女等特別入学試験説明会について】

2026年6月7日(日)のオープンキャンパスにて、  
同時開催予定です。

開催1ヶ月前から予約開始となるため、麻布大学受  
験生サイト(<https://fanclub.azabuu.ac.jp/>)を  
ご確認ください。

麻布大学  
受験生サイト



### 同窓会Information

## 「第43日本獣医師会獣医学術学会年次大会」における 麻布大学同窓会交流会 開催予定 令和8年4月22日(水)

第41回世界獣医師会大会、第43回日本獣医師会獣医学術学会年次大会に合わせ、  
『麻布大学同窓会交流会』を開催いたします。多数の皆様のご参加をお待ちしております。



お申し込みは  
同窓会HPへ



**第41回世界獣医師会大会**  
**2026**  
41st World Veterinary Association Congress  
TOKYO, JAPAN 21-24 April 2026

ワンヘルスで世界の獣医療が示す未来

日程：2026年4月21日(火)～24日(金)  
会場：東京国際フォーラム  
主催：世界獣医師会 (WVA)・公益社団法人日本獣医師会

世界獣医師会大会のお知らせ

日時	令和8年4月22日(水) 18:30～20:30 [受付] 18:00～
会場	第一ホテル東京 4F「プリマヴェーラ I」 東京都港区新橋1丁目2番6号 <a href="https://www.hankyu-hotel.com/hotel/dh/dhtokyo/access">https://www.hankyu-hotel.com/hotel/dh/dhtokyo/access</a>
参加費	[事前振込] 10,000円(振込期限：令和8年4月15日(休)) [当日受付] 11,000円 <b>※準備の都合上、できるだけ事前振込をお願いします。</b>
振込先	一般社団法人麻布大学同窓会 ・ゆうちょ銀行 記号:00260-9 番号:36685 ・他行から 銀行名:ゆうちょ銀行 金融機関コード:9900 店番:029 預金種目:当座 店名:〇二九店(ゼロニキュウ店) 口座番号:0036685 <b>※支部名、卒業年、氏名を必ず記載してください。</b>
当日受付	世界獣医師会大会・年次大会会場(東京国際フォーラム)で受け付けます。



令和7年1月24日仙台での交流会開催の様子

### 大学年間行事予定(概要)

〔令和7年度〕

◆3月7日(土)

卒業式・修了式

◆3月11日(水)

第77回獣医師国家試験

合格発表

◆3月23日(月)

第72回臨床検査技師

国家試験合格発表

〔令和8年度〕

◆4月6日(月)

入学式

◆5月6日(水祝)

授業実施日

◆7月20日(月祝)

授業実施日

◆7月31日(金)～9月27日(日)

夏期休業

◆9月10日(木)

学園創立記念日

◆10月12日(月祝)

授業実施日

◆10月24日(土)～25日(日)

大学祭

◆11月23日(月祝)

授業実施日

◆12月26日(土)～1月11日(日)

冬期休業

※日程は、変更となる可能性があります。



LINE公式アカウントをはじめました

ID @723meuhc



同窓会活動の近況や大学構内の写真を  
配信しています。ぜひ登録をお願いします。

一般社団法人麻布大学同窓会 広報委員会  
委員長：市原伸恒  
委員：飯塚 修、井上真紀、黒田聡史、島津徳人、  
曾川一幸、田原口智士、葉山 俊  
印刷：株式会社ポストインネットワーク